

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (変更)

提出区分	変更	整理番号	7	課題区分	C	令和6年3月4日
横断的な課題	雪国の暮らしを支える生活基盤の維持と確保					
地域重点政策	雪国の暮らしを支えるライフライン、地域医療など生活基盤の維持と確保					北信地域振興局
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課(保福健康づくり支援課)
事業名	保健・医療・介護や公共交通等の生活基盤の維持				電話	0269-23-0201
					E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	・北信地域の健康づくり、JR飯山線の活性化などに取り組むことにより、保健医療や公共交通など暮らしを支える生活基盤の維持・確保を図る。				
	現状と課題	<p>・飯山線は、長野県と新潟県を結び、沿線住民の生活路線としてだけでなく、北陸、上越両新幹線を結ぶ広域観光路線としても重要な役割を担う路線である。しかし沿線の過疎化等に伴い、平均通過人員は1987年から8割近く減少し、国土交通省の有識者会議がまとめたバス代替運行等も含めた今後のローカル鉄道の在り方提言の対象とされており、持続可能な路線運営に向けた取組が必要。</p> <p>・長野県は食塩摂取量が全国でもトップクラス(男性3位、女性1位)であることや、特に北信地域は脳卒中の年齢調整死亡率が県平均と比べて高い。 また、若年者全体の野菜摂取量が減少傾向にあることや、地元食材の活用促進も課題となっている。 減塩を地域へ広く普及・定着させるため、「地元の野菜と果物の摂取」を通じた継続的な普及啓発が必要。</p>				
	内容 (変更後の内容)	<p>【飯山線沿線デジタルガイドパンフ作成】 ○飯山線の利用者増のためのデジタルガイドパンフレット制作 ・パンフレット制作。沿線の活性化に向けた既存検討組織との情報・意見交換</p> <p>【ひくシオたすベジ北信州キャンペーン】 ○「地元の野菜と果物摂取、減塩」の実践を促すためのキャンペーン実施 ・調理実習や試食会等による体験、給食だより、広報等による「地元の野菜と果物摂取・減塩」キャンペーンを実施 ・なお、上記キャンペーンを翌年度4月当初からも継続実施するため、活用媒体等を以下のとおり制作 ○減塩促進のためのリーフレット製作 ・これまでの基本リーフレット等の増刷に加え、今後、減塩の意識が薄い若年層に向けたさらなる周知を行うためのリーフレットを制作 ・製作にあたっては、関係機関・団体と協議のもと、推進方策の検討、課題や取組方法を関係者と共有 ・共通の媒体を活用し、一丸となって課題解決に向けた地域住民への取り組みを推進 ・各関係機関・団体等が、健診や集会等様々な機会を捉えて、塩分チェックの動機づけと、共通リーフレット等による減塩・野菜摂取増加の普及を行う ○ポスター制作</p>				
事業期間	令和5年4月 ~ 令和6年3月					
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	「ひくシオたすベジ北信州」キャンペーン	「ひくシオたすベジ北信州」の普及啓発のためリーフレット及び広く実践を促すためのレシピ集の作成・配布	500,000	基本リーフレット187,000(2000部×93円×1.1)、若者リーフレット99,000(1500部×60円×1.1)、ポスター99,000(900部×100円×1.1)、デザイン委託63,000、郵送料12,000、消耗品類20,000、コピー20,000		
	飯山線の利用者増のためのマップ作成事業	・デジタルガイドパンフレット制作	506,000	新潟県十日町振興局との共同事業、委託料506,000(新潟県320,000円※JR飯山線総延長を各県割合で按分)		
合計			1,006,000			

	成果指標	目標値	成果	達成状況
指標及び達成状況	パンフレット閲覧数	100PV	<input type="radio"/>	達成
	リーフレット及びポスターの配布箇所数	200箇所	<input type="radio"/>	
	R5年度リーフレット等を活用した講座等の開催	60回	<input checked="" type="radio"/>	一部達成
			<input type="radio"/>	未達成
事業実績・成果				
今後の方向性				